

令和8年度第4回衛生委員会会議録

日 時 令和8年7月8日（水）

午後3時00分～4時00分

場 所 シルバー人材センター会議室

出席者

委員長	藤野 元宏（事務局長）
産業医	小熊 資男
衛生管理者	神山 麻季（職員）
衛生委員	根元 功（会員）、川田 裕子（職員）
事務局	駒場 政貴

議 題

（1）過重労働・労災・休職者の報告について

- ・ 6月における過重労働、労災、休職者の報告はなし。

（＊過重労働は時間外 45 時間超を指します。）

（2）安全衛生講話について（「熱中症について」）

○熱中症とは：高温多湿な環境に身体が適応できないことで生じる様々な症状の総称である。

- ・ 発症の原因：①環境によるもの・・・気温、湿度が高い

急に暑くなる

無風（風が弱い）

- ②身体によるもの・・・高齢者や乳幼児、肥満の人

糖尿病などの持病のある人

低栄養状態（筋肉量の低下）

脱水状態

二日酔いや寝不足

- ③行動的によるもの・・・激しい筋肉運動

慣れない運動

長時間の屋外作業

水分補給ができない環境

- ・ 重症度の度合い：①軽度・・・めまい・失神・たちくらみ

筋肉の硬直（「こむら返り」）水分、塩分の欠乏）

- ②中度・・・頭痛、吐き気・嘔吐・下痢・倦怠感・虚脱感

失神（血流の不足）、判断力、集中力の低下

- ③重度・・・意識障害（ぼうつとする）・けいれん・手足の運動

障害・ショック症状（血圧低下）など